

第1回各務原市新庁舎建設基本計画策定委員会 議事概要

日 時 平成27年7月3日（金） 15時00分～16時30分
場 所 各務原市産業文化センター8階第1特別会議室
出席委員 杉戸真太委員長、神谷和孝委員、二神律子委員、犬飼利嗣委員、
柳原幸一委員、藤吉里美委員、小島秀俊委員、熊崎敏雄委員、森勇委員、
藤井孝一委員、紙谷清委員、花田澄子委員、三浦真由美委員、柴山拓治委員
欠席委員 福島茂副委員長
傍 聴 人 8名

1. 委嘱状交付

市長から各委員に委嘱状が手渡された。

2. 市長挨拶

3. 委員長、副委員長選出

委員長に杉戸委員が、副委員長に福島委員が選出された。

4. 諮問

市長から委員会に諮問がされ、諮問書が杉戸委員長に手渡された。

5. 協議事項

①新庁舎建設基本計画策定の進め方について

②新庁舎建設事例の紹介

③新庁舎の建設候補地について

議事録（要旨）

議題 ①新庁舎建設基本計画策定の進め方について

資料1 新庁舎建設基本計画策定の進め方について

事務局説明
・新庁舎建設基本計画策定の進め方について、策定委員会の目的、基本計画の概要を説明した。
主な意見及び質疑応答
（委員長）基本構想に従ってまとめられたものを基本計画策定にどう結びつけていくかについて説明があった。意見等があればお願いしたい。

議題 ②新庁舎建設事例の紹介

資料2 新庁舎建設事例

事務局説明
・新庁舎を建設した自治体の事例を紹介した。
主な意見及び質疑応答
(委員) 例えば半田市役所の事例について、1・2階の配置図が示されているが、3階から上には議場はあると思うが、他にどのように使われているのか補足の情報があれば提示して欲しい。
(事務局) 今回は、主に市民の方が多く利用されるフロアを多く紹介した。議会関係のほか、土木部門、建築部門、企画部門や情報関係などがある。別途資料を用意する。
(委員) 市民にも開放している空間や積極的に活用してもらうための工夫とか仕組みというのがあると思う。新庁舎は新しく建設するのであり、そういった取り組みを取り入れることでより良くなるのではないか。
(事務局) 分かりやすい例としては、東京都青梅市役所は1階に窓口がすべて配置されており、2階は南側が議会棟となっている。北側は会議室で、会議室の西側に障がい者団体が運営する喫茶コーナーがある。会議室は休日、夜間も開放できるようになっている。 愛知県小牧市役所は、エスカレーターで上がった2階にある多目的スペースを市民の方のギャラリーやイベントなどの用途にも使用できる。 そのほかにも、選挙の期日前や当日の投票所として使用するために閉庁時も開放可能な庁舎設備を市民の方がギャラリーとして利用できるようにしている例もある。
(委員長) 例えば災害対策本部設置に使用する部屋やキッズコーナー、障がいのある来庁者へのローデスクなどの進んだ配慮など、いろいろな観点からもまとめてみてはどうか。

議題 ③新庁舎の建設候補地について

資料3 新庁舎の建設候補地について

事務局説明
・新庁舎の建設候補地について説明を行った。
主な意見及び質疑応答
(委員) 4カ所の候補地は、すべて今現在使われている行政財産であり、行政財産として市民の皆さんが利用されていることを考慮すべきではないか。もう行政財産としての目的が達成されて必要ないものであるとして庁舎に切り替えるのは市民の皆さんの理解が得られにくいのではないか。委員会では、そういった部分について考慮する必要があるのか。
(事務局) 建設候補地の選定は、市有地で広い敷地が確保できることなどを考慮し、4カ所を候補地としている。行政財産としてそれぞれの目的が達成されたのかどうかについては、今後検証が必要であると考えている。例えば駐車場敷地に庁舎を建設する場合には、必要な駐車台数の確保や市民の方の利用状況など、さまざまな条件等を踏まえ、委員会から意見をいただきたい。
(委員長) 公的な施設の代わりに庁舎を建設する場合、建設地の周辺のみでなくその施設を利用する方への影響もあることも踏まえて検討していく必要がある。

6. その他

(委員長) 合計6回の委員会であるが、市長に最終的に報告するものを作るまで、皆様と一緒に検討しながら議論していきたいと思う。

次回以降の日程

(事務局) 予定では、8月が第2回協議、10月が視察となっているが、順番が変わる可能性がある。第2回委員会は、後日、事務局より連絡する。